令和　　年　　月　　日

新規保証にかかる確認書

兵庫県信用保証協会　御中

金融機関本・支店名

代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　申込人　　　　　　　　　　　　にかかる保証申込については、貴協会を初めて利用することとなりますが、以下のとおり、事業所の実地調査により事業実体を把握し、問題がないことを確認しておりますので、その旨報告いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実地調査日 | | 実地調査場所 | 金融機関担当者 |
| 年　　月　　日 | 時　　分～　　時　　分 |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 本人  （代表者）確認 | 本人（代表者）確認 | | できた |
| 確認資料　※原本確認のこと。 | | 運転免許証　マイナンバーカード　パスポート  健康保険証　その他（　　 　　） |
| 写し徴求 | | できた　できなかった 　※できた場合は、協会に提出ください。 |
| ※写しを徴求できない場合は、原本を確認の上、番号等を記載してください。  ※写しに「マイナンバー」、「健康保険証の保険者番号、被保険者等記号・番号」の記載がある場合は、マスキングしてください。写しが徴求できない場合でも、これらの番号は記載しないでください。 | | |
|  | 確認資料の番号等 |  |
| 事業所  確認資料 | 確認資料　※原本確認のこと。 | | 賃借の場合………賃貸借契約書 その他（　　　 ）  自己所有の場合…不動産登記簿謄本 権利証等  その他（　　　　　）　※確認資料の写しは、協会に提出ください。 |
| ※写しを徴求できない場合は、原本を確認の上、契約日・取得日、概要を記載してください。 | | |
|  | 契約日（賃借の場合）、  取得日（自己所有の場合） | 年　　月　　日 |
| 確認資料の概要（賃借人、賃貸人、所有者、所在地、その他特記事項） |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 申込人に関するチェック項目 | ﾁｪｯｸ欄 |
| 申込人（代表者）について、不自然な点はなく、反社会的勢力に該当する疑いはない。 |  |
| 事業所について、不自然な点はなく、実際に事業が行われている。 |  |
| 事業用設備、在庫等について、不自然な点はない。 |  |
| 伝票、契約書等が確認でき、不自然な点はない。 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 新規保証で必要となる書類に関するチェック項目 | ﾁｪｯｸ欄 |
| 以下の書類（通常の保証申込書類に加え必要となる書類）について、提出可能なものは、信用保証委託申込書に添付している。   |  |  | | --- | --- | | 書類 | 備考 | | ①本人（代表者）確認資料の写し | 徴求できない場合は、上部記載欄に番号、概要等を記載してください。 | | ②事業所確認資料の写し | | ③決算書（確定申告書）の写し | 直近2期分が必要です。 | | ④許可証等の写し | 徴求が必要な業種を営む場合に必要です（裏面参照）。 | | ⑤許可を必要としない建設業者に係る確認書 | 建設業許可を未取得の建設業者の場合に必要です。 |   ※ ③～⑤は新規保証以外でも必要 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 申込金融機関における事業内容の把握状況　　※該当するものがあればチェック（複数可） | ﾁｪｯｸ欄 |
| ①当行（当庫、当組合）と事業上の取引（貸付、割引、当座貸越、当座預金取引のいずれか）がある、または、概ね1年以内に事業上の取引があったため、事業内容を十分に把握している。 |  |
| ②当行（当庫、当組合）に事業用口座があり、概ね直近1年間の資金の流れを確認できており、事業内容を十分に把握している。 |  |
| ③申込人が事業を行っていることを確認した下記の事実があり、事業内容を十分に把握できている。  【記入欄】  ※具体的にご記入ください。 (例)当店営業エリア内に店舗があり、以前より訪問して営業状態を日常的に確認している   |  | | --- | |  | |  |

【参考】許可証等（写し）の徴求が必要な業種一覧

